

当院の2025年成績

(2026.2発行)

当院の2025年の体外受精の成績

採卵周期数	300周期	採卵した人は207人。のべ300周期。
施行した人の年齢	23～49歳	平均36.2歳
採取できた卵子数	3512個	平均11.7個(1個～65個)
受精した卵子数	1819個	平均6.3個
移植も凍結もできず	71/300	23.7%(平均年齢39.7歳)



日本産科婦人科学会の集計では、2023年の採卵総周期数(顕微授精なども含む)は281,665周期でした。

当院の2025年の新鮮胚移植の成績

胚移植数	24個	新鮮胚移植した人は14人。のべ15周期。
妊娠率	6.7%	平均1.6個(1～3個) (1/15)
分割胚移植(平均40.3歳)	11.1%	(1/9)
胚盤胞移植(平均38.4歳)	0.0%	(0/5)
二段階胚移植(平均42.0歳)	0.0%	(0/1)
妊娠した人の年齢	37歳	平均37.0歳



日本産科婦人科学会の集計では、2023年の新鮮胚移植あたりの妊娠率は23.1%、単一胚移植率は80.5%(当院では46.7%)でした。当院では、融解胚移植の方が妊娠し易いと考えられるケースにおいて、新鮮胚移植は施行していません。

当院の2025年の融解胚移植の成績

施行した人の年齢	23～50歳	平均35.1歳
胚移植数	481個	平均1.2個
妊娠率	47.2%	(188/398)
分割胚移植(平均40.6歳)	7.1%	(1/14) 平均1.5個
胚盤胞移植(平均34.8歳)	48.8%	(181/371) 平均1.2個
二段階胚移植(平均36.4歳)	46.2%	(6/13)
妊娠した人の年齢	23～43歳	平均34.2歳



2023年、日本産科婦人科学会の集計による凍結胚を用いた治療周期数は275,763周期、融解胚移植あたりの妊娠率は全国平均で40.5%、単一胚移植率は84.7%(当院では81.0%)でした。(分割胚移植は基本的に胚盤胞に至らなかった、あるいは至りそうにないケースでおすすめております。その為、平均年齢は高く妊娠率は低いのですが、胚盤胞に至らない症例でもある程度妊娠できるという多少のメリットはあると考えております。)

当院の2025年の人工授精の成績

施行数	425件(平均34.0歳、26～46歳)	人工授精した人は217人。
妊娠した人	48人(平均32.9歳、26～43歳)	
妊娠率	施行あたり11.3%(患者様あたり22.1%)	

人工授精の妊娠率は一般には5～10%といわれています。

